

扶養認定のための

事前チェックリスト



先生

(年 月 日記入)

阿蘇郡市教育研究会 学校事務職員部会 第3分科会

平成30年1月作成



共通事項

扶養認定(予定)に伴い、誤認定防止のため、下記の確認内容にご回答下さい。

確認内容 1. 職員の配偶者の有無

該当する箇所に○	有(配偶者氏名:) ・ 無
----------	----------------

2. 職員の世帯における地位(該当する箇所に○)

世帯主	親元居住者	その他の世帯員
-----	-------	---------

3. 今回、扶養親族とされたい方の氏名・続柄・生年月日、及び住所、その者の配偶者の有無

氏名		続柄		生年月日	
障害の有無	有(手帳、 等級 ※手帳の写しを添付) ・ 無				
住所 (※職員と別居の場合のみ記入)	県		番地		
扶養認定予定の者の配偶者の有無 (○及び記入)	無	有(配偶者氏名: 、収入:有 ・無)			

4. 上記3の方を扶養親族とされたい理由及び事実発生日(予定日)

理由		事実発生日 (予定日)	
----	--	----------------	--

5. 上記3の方を基礎とする扶養手当又は民間事業所その他のこれに相当する手当の職員以外の者の受給の有無(該当する箇所に○及び記入)

無	有	受給者氏名 (職員との続柄)	
---	---	-------------------	--

6. 上記3の方の事実発生日(出生日、退職日の翌日等)から向こう一年間の収入

該当する箇所に○及び記入(複数選択)	給与所得、事業所得、雇用保険、育児休業手当金、遺族年金、他、生命保険を年金で継続的に受け取る場合も含む	給与等収入が130万未満 (収入の内訳:) (収入108,334円/月以上の3ヶ月連続の有無 有 ・ 無) 確定申告の有無(有 ・ 無)
		給与等収入が130万以上 (収入の内訳:) 確定申告の有無(有 ・ 無)
		障害年金 及び 60歳以上の公的年金が180万円未満 (年金以外の収入 有 ・ 無) 有の場合収入の内訳: (収入150,000円/月以上の3ヶ月連続の有無 有 ・ 無) 確定申告の有無(有 ・ 無)
		雇用保険を受給する(予定)日額 3,612円未満 (年 月 日から 年 月 日まで受給)
		雇用保険を受給する(予定)日額 3,612円以上 (年 月 日から 年 月 日まで受給)
	上記以外の収入について(記述)	

7. 上記3の方の暦年(その年の1月1日～12月31日まで)の収入

該当する箇所にご記入(複数選択)	給与等(公的年金を除く)の収入が103万円以下
	給与等(公的年金を除く)の収入が1,030,000円超～2,015,999円以下
	公的年金等の雑所得のみの収入 (※年齢65歳未満の人) 108万円以下
	公的年金等の雑所得のみの収入 (※年齢65歳以上の人) 158万円以下
	上記以外の収入について(記述)

8. 認定後の留意事項について

扶養認定後(扶養手当関係、共済組合関係、年末調整関係、児童手当関係)は、認定された種別毎に年に1回、扶養親族の収入等について確認を行う必要があります。確認書類について提出が無い場合は、手当等が停止になる場合がございます。

また、認定された扶養親族の収入や職員との同居等に変動が生じた場合には速やかに事務担当者までご連絡下さい。

扶養手当関係

確認内容 今回の手続きについて、該当する箇所に○を付けて下さい。

区分	形態	作成書類		作成者		提出先				添付書類・備考	
		書類の名称	部数	本人	学校	学校	教委	教事	県教	共済	
給与	配偶者を認定する場合	※配偶者に収入がない場合 扶養親族届 申立書 給与基本報告 4	1 1 1	○ ○ ○		1 1 1				1 1	◎は必ず添付 ○は該当者のみ添付 ◎戸籍抄本 《内縁の場合》 ◎所得証明書、又は無収入証明書 (市町村長発行) ○媒酌人等の証明書(事実発生自認用) 民生委員の扶養事実証明書でも可
		※配偶者に収入がある場合 扶養親族届 申立書 給与基本報告 4	1 1 1	○ ○ ○		1 1 1				1 1	◎戸籍抄本 ◎所得証明書、又は無収入証明書 (市町村長発行) ○所得見込証明書 (給与所得がある場合) ○確定申告書の写し、確定申告の収 支内訳書写し等 (事業所得、不動産所得がある場合) ○雇用保険受給資格者証の写し (雇用保険受給中の場合)
		※配偶者が退職して無職 になる場合 扶養親族届 申立書 給与基本報告 4	1 1 1	○ ○ ○		1 1 1				1 1	◎戸籍抄本 ◎所得証明書 ◎ (公務員) 退職を証明する書類 (辞令等) ◎ (民間事業所) 離職票又は雇用保 険未加入の証明書 ※申立書には、無職無収入、雇用 保険の受給の有無、以前の勤務 先等を記入
		※配偶者が休業等の場合 扶養親族届 申立書 給与基本報告 4	1 1 1	○ ○ ○		1 1 1				1 1	◎ (配偶者の) 辞令の写し ◎戸籍抄本 ◎所得見込証明書 (別途育児休業算 出例=記載例 5) ◎所得証明書 (市町村長発行)
	配偶者の認定を取り消す場合	※死亡・離婚・離縁の 場合 扶養親族届 給与基本報告 4	1 1	○ ○		1 1				1 1	◎戸籍抄本 《内縁の場合》 ○媒酌人または所属長の証明書
		※年収が 130 万円 以上になる場合 扶養親族届 所得見込証明書 給与基本報告 4	1 1 1	○ ○ ○		1 1 1				1 1	※所得見込証明書は配偶者の勤務 先で作成→職員の勤務先へ提出

※数字の (アンダーライン) は認定決裁後のコピーを示す。